

「全国ガールズ8（U-12）サッカーフェスティバル  
～第5回Jヴィレッジなでしこカップ」

が2009年2月13日から15日まで開催され、東海代表で三重県の鈴鹿グローリアが準優勝しました。

なでしこカップは、U-12少女世代の唯一の全国大会で、全国から32チームが参加しました。

鈴鹿グローリアは、Gグループで「リベルタ徳島」に0対0の引き分け、「KOBE 多井畑プチトマト」に2対0で勝利、「河内 SC ジュニベール」とは1対0で勝利し勝ち点7を接戦の末もぎとりGグループ1位抜けしました。

1位グループトーナメントでは、初戦に昨年度優勝チーム、「バディーフットボールクラブ（東京）」と対戦しPK戦2-0で勝ち準決勝へと駒を進めました。準決勝では広島が強豪「メイプルガールズ広島」と戦い2対1で突破し、兵庫の「北摂ガールズ」との決勝戦に挑み、0対0の引き分け後PK2-3で負け、準優勝となりました。

失点は、広島戦の1点だけで、サイド攻撃を中心に全員で攻めるサッカーができました。PKで負けはしたものの優勝に匹敵する結果を残せることができました。

選手全員が試合毎に成長していき今後の、成長が楽しみです。

最後にこの場をお借りして、応援をいただいた関係者の皆様ありがとうございました。

鈴鹿グローリア 監督 須川 和哲

